

レベル4ワークブック

レベル4合格のためのガイドライン

目次

はじめに

パート1

10の質問

オーラソーマ®カラーケアシステムのレベル4ワークを書くにあたっての助けになるガイドラインと質問の概要

パート2 60件のコンサルテーションの記録

パート3 さらなるトレーニング

36時間のカウンセリングスキルまたは解剖生理学コースの受講

レベル4の提出と審査の流れ

よくある質問 (FAQ)

- ・ 回答までどのくらい時間がかかると考えればよいでしょうか？
- ・ もし初回提出で合格しなかった場合には？
- ・ 合格後はどのようなようになるのでしょうか？

レベル4ワークの提出方法

注意点

添付1：レベル4提出フォーム

添付2：レベル4審査員宛フォーム

NOT FOR RE-SALE 再販禁止

このオーラソーマ®カラーケアシステムのワークブックはプラクティショナートレーニングのレベル4の公式資料としてアカデミーから発行されたものであり、アカデミーのみが発行することができます。これは販売を目的とするものではなく、レベル4ワークブック単体の購入はできません。

(Updated May 2009)

はじめに

レベル3ーアドバンスコースに続くトレーニングはレベル4に合格し、カラーケアコンサルタントの資格を得ることです。コースに参加するというこれまでのトレーニングとは異なり、レベル4は殆どの部分が、生徒が自分で取り組むものです。

このトレーニングは、パート1、2、3の3つの課題で構成されています。あなたがアカデミーにレベル4の提出フォームとワークを送る前に、これらすべての課題が仕上がってまとめられていることを確認してください。

(詳細についてはこのワークブックを熟読してください。)

レベル4に合格するために、あなたのワークは、選定された審査員によって承認されなくてはなりません。承認後、あなたはオーラソーマカラーケア コンサルタントとしてアカデミーに登録する資格を得ることができます。

パート1：質問

このパート1は10の質問からなり、オーラソーマカラーケアシステム独自の質問もあれば、色に関する幅広い分野の質問もあります。

その全ての質問に何らかの答えをすることが非常に重要です。これらの質問に答えることができれば、レベル4合格に向けた長い道のりをかなり進んだことになるでしょう。皆さんへのアドバイスとして各質問を用紙の一番上に表題として書き出し、そのスペースを埋めるために、時あるごとに、どんなインスピレーションが浮かぶかを書きとめてみることを勧めます。どの表題にも、いくつかのアイデアが浮かぶと、成功への道を進めることとなるでしょう。

いつもそうであるように、あなたが自分の興味とクリエイティビティーに従うためにこの機会を使う準備ができていればいるほど、このワークからあなたが個人的に得るものが多くなります。これはどの質問にも当てはまることですが、あなたの選択がクリエイティブであることを奨励します。

質問を回答する準備ができたなら、どうかタイプ打ちで仕上げてください。

1. 無理強いをしない魂のシステムとその価値についてどのように理解していますか？

助けになるガイド: これはオーラソーマ特有の質問で、2つの鍵になる言葉「無理強いをしない」、「魂のシステム」について明確にする機会を与えるものです。オーラソーマカラーケアシステムはどのように無理強いをしないのか？ 無理強いをすることができるのか？ 魂とはなにか？ なぜオーラソーマは魂のシステムと言われるのか？

アカデミーとしては、この質問は生徒が正しいとか間違っているかを判断するのではなく、考えを分かちあう機会と考えています。

2. 色彩の言語

a) 以下の各色について最も本質的だと思う言葉を5個ずつあげてください。

レッド、コーラル、オレンジ、ゴールド、イエロー、オリーブ、グリーン、ターコイズ、ブルー、ロイヤルブルー、ヴァイオレット、マゼンタ、ディープマゼンタ、ピンク、クリア

助けになるガイド: 時々、それぞれの質問にどのぐらいの字数で答えるべきか質問されることがあります。それに対する明確な答えがない場合が多いのですが、この課題に関しては**75単語**が求められています。なぜなら**15色**について、それぞれ**5個**だからです。生徒は、今までの3つのコースで得た情報からシンプルに5個の単語を取り出せ

ばいいのです。しかし、ここでどの表現がもっとも適切かということについて真剣に考えてみることは記憶を新たにしてくれます。私たちは、ここであなた自身が選択した簡潔に表現されたオリジナルな答えを望みます。

b) 2つの色を選択して、そしてあなたがなぜそれらの色に特にその5つの言葉を選択したか説明してください。

3. イクイリブリアム、ポマンダー、クイントエッセンス、カラーエッセンスなどの名前をあげ、それらが働きかける様々なレベルを説明してください。また、サトルアナトミーについて更に詳しく述べたい場合は、それを付け加えてください。

助けになるガイド: それぞれのプロダクトが、存在に対して、色と光の様々なエネルギーを与え、身体を通してどのように働きかけるかを述べます。電磁場の領域、チャクラと関連するアストラル体、エーテル体の領域についてのべ、どのプロダクトがどのレベルに働きかけるか端的に述べるのが求められています。

注意: アカデミーとオーラソーマ社は、オーラソーマカラーケアシステムのいかなる製品に関しても、身体的効能効果を謳っていません。最初の三つのサトルボディを通じてチャクラを育て、意識を活性化させる製品の力を強調することに向けられています。

後半の質問については必ずしも答える必要はなく、サトルアナトミーについてさらに詳しく説明するかどうかは、生徒に任せられています。サトルアナトミーに興味がある場合は、チャクラについて、ヨガやプレディアスなどの別の観点から書くこともできますし、バーバラ・アン・ブレナンなどの資料から、サトルボディーがどのように表されているかについて書くことも可能です。ここで大切なことはオーラソーマシステムの5つの柱がどのように微細な部分に働きかけるかをあなた自身が理解することです。

4. 自然界における色の探求。（クリスタル、ハーブ、動物界などを含むことができます。）

助けになるガイド: これはオーラソーマに限った質問ではなく、このテーマについて自身が色々と書籍を読み、この主題について考えること期待しています。あなた自身が興味あることを探求できるように非常に開かれた質問になっています。季節の色、動物の色など。これまでの美しい回答の一例に、草を揺らす風や、岩に跳ね返る波の光景など、自然界の色とそれがもたらすフィーリングについて書いたものがあります。

5. 色彩と文化について、論じてください。古代、過去、現在。（政治、芸術、宗教、ファッション、広告などを含むことができます）

助けになるガイド: これもオーラソーマに限った質問ではありません。生徒には予備知識を得るための読書と熟考が求められています。政治、芸術、宗教などといった例は単なる例に過ぎません。この質問の範囲内で、自分にとって特に興味があるテーマを一つ決め、深くそのテーマにはいっていくことを強く勧めます。これにおける私たちの期待は次の例えによって表現することができます。山脈について考えてみましょう。その山脈を離れたところから見渡すと、山全体をみることはできますが、そのうちの一つの山に登るといえることがどういうことなのかを知ることはできません。そのかわりに、その中の一つの山を登って山に登るといえることを学ぶことができます。一般的には、生徒の皆さんにとって、全ての分野を表面的にカバーすることよりも、どれか一つの分野に深くはいっていくことがより価値のあることだと思います。

6. 下記の分野で理解されている光と色の性質について探求してください。

a) 西洋の科学

b) 哲学—神秘主義、ゲーテ、中国、ギリシャのシステム等

a) 少なくとも二つの見地を引用してください。— 西洋の科学

助けになるガイド: ここで言っている二つの見地とは光の粒子説と波動説です。この対比する二つの理論は光と色が何であるかについて部分的には説明しますが、そのどちらも光を生み出す現象の全てを説明することはできません。光の本質に神秘をまだ残しています。ここで重要なのは、この二つの見地ではなく、ニュートンからアインシュタイン、量子学にいたる光の理解について科学の進歩を、一般的に歴史的に沿って見ていくことです。実際的なレベルにおける色彩と光の本質について、生徒がある程度理解していることが重要だと考えています。生徒がオーラソーマをワークしている際に、それが科学的見解と結びついていないものではないということを理解していることは、有益なことです。

6 aは、色についての科学的な側面、ニュートン、マックス・プランク、波動論、粒子論などについての問いです。

b) 神秘主義、ゲーテ、中国、ギリシャのシステム等

助けになるガイド: ここでも上記の例はただの一例に過ぎず、自分の興味があることにしたがってください。哲学において色が現れる特定の領域から、より深くはいっていきその哲学の中の色のメッセージを探求するとよいでしょう。生徒がオーラソーマから学んだ情報を、他のシステムで出会ったものと結び付けようとするのは、とても助けになるでしょう。これは論文を書く上であなたにとって学んでいくものの中でもっとも実りのある豊かなものになるでしょう。生徒たちの勇敢に自ら進んで学ぼうという気持ちに私たちはとても感謝します。

6 bは、ゲーテやシュタイナーなど他の経験科学に関するものであり、それは質問で述べられているように哲学に入ります。

7. 様々な療法で用いられる色について論じてください。主流なものとそれ以外のもの。また、色がサトルレベルにどのように働きかけ健康を促進するのかについても説明してください。

助けになるガイド: この質問の答えには多くの可能性があります。時々半ページぐらいしか書かれておらず、わずかの可能性についてしか触れていないものがあります。時間をかけて、漢方、アーユルヴェーダ、瞑想の教え、あるいはニューエイジなどから、色が使われている20もの領域を探し出した生徒に比べると、これには失望させられます。忘れてはならない非常に重要なことは、西洋医学の伝統において、肌や舌の色などが診断のための道具として使われていたことです。リンドウのヴァイオレット色、マゼンタ色の絵の具、紫外線、赤外線など、色という観点から西洋医学では沢山のものが使われています。これらは全て生徒がオーラソーマカラーケアシステムを伝統的な医学の世界と結びつけ、幅広い情報を得ることに役立ちます。また、どのように色がサトルレベルで健康を促進するのか説明してください。

これはオーラソーマカラーシステムの理解をするうえで、非常に重要な質問のひとつです。ここで求められているキーは、感応性共鳴という考え方で、すなわち、外からのヴァイブレーションは内側に反応するという考えで、つまり、私たちは内側のエネルギーのバランスをとるために、外側のエネルギーを使うことができるということです。このセクションでチャクラについて触れることを期待しています。

8. 食物としての色、色としての食物について。

助けになるガイド: この質問は、わざと曖昧にしてあります。色に関連した食事について多く書かれていますので、このテーマに関しては様々な面から取り上げることが可能です。色々な食べ物の色を見て、ガブリエル・コスンスのレインボーダイエットについて検討することもできますが、もちろんその他の可能性もあります。さらに食べ物自体が別のレベルのエネルギーとなって異なったレベルにクロスオーバーすることもあります。ある観点から見ると、エネルギーは色であり光なのですから、全ての食事は色であり光であるともいえます。そしてその食物が体内に取り込まれたとき、それらの色が放たれるのかもしれませんが。このテーマを追求しようとする生徒にとっては、この質問には多くの可能性があるでしょう。

9. コンサルタントとカウンセラー- 与えることと受け取ること。人々がコンサルテーションを受けに来た時、あなたは自分の役割をどのように認識していますか。オーラソーマは人々に何を提供し、その中であなたの役割は何ですか。

助けになるガイド: これは1番目の質問に似ています。生徒がオーラソーマカラーケアシステムの精神をどのように認識しているか、またオーラソーマとどのようにワークしていきたいと考えているかをシェアするもう一つの機会です。この質問はレベル4の

論文を検討するときに、非常に重要なものであり、本来であれば点数をつけることが出来ないものですが、生徒がシェアしてくれることを感謝します。

10. 内分泌系 – 内分泌腺の概要とその機能について

助けになるガイド: この質問は、内分泌腺のそれぞれの器官の機能と、チャクラへの対応を皆さんが理解しているかどうかをみるためのものです。

これに関するインフォメーションを見つけることは難しくありません。

ここには10題の質問があり、適切な回答がなされた場合、日本語でおよそ約1万5000字になるでしょう。私たちは全ての質問に関して同じ長さの答えを求めてはいません。全ての質問に何らかの答えをだしていれば、それぞれの答えに多少の長短があってもかまいません。文字数は15000字程度、20000字を超えないようにしてください。

パート2：60件のコンサルテーションの記録

レベル4ワークの2つめのパートは、60件のコンサルテーション記録用紙のコピーとコンサルテーション記録サポート用紙のコピー提出です。これらは、プラクティショナーとクライアントが対面で行い、クライアント自身がボトルを4本選んで行われたオーラソーマカラーケアシステムのコンサルテーションの記録である必要があります。また、提出する記録には、再来したクライアントのフォローアップコンサルテーションの記録も含まれるようにしてください。守秘義務に関してですが、いかなる場合であっても、クライアント本人の許可なしにクライアントの個人的な情報を第三者に開示することはできません。そのため、提出するコピーからは個人情報（クライアントの名前、住所、個人を特定できるような情報）は全て削除することを忘れないで下さい。ここでアカデミーが確認したいことは、プラクティショナーの仕事の仕方で、コンサルテーションの時にクライアントが選択したボトルが、どのようにテーマに関連づけられているか、ということです。なお、コンサルテーションの記録用紙は最新のものを使用するようにしてください。また、記録用紙に書ききれない情報がある場合には、別紙を加えてもかまいません。コンサルテーション記録用紙のコピー及びコンサルテーション記録サポート用紙のコピーは表裏両面が必要となります。

以上が、レベル4の60件のコンサルテーションの記録について私たちが最低限必要とする情報です。

コンサルテーションの記録のボトルの絵に色を塗るようにしてください。

コンサルテーションの記録は時系列に並べ、また、クライアントを識別するための番号、記号などをいれてください。審査員にどのクライアントが再来した継続のクライアントで、それが何回目の訪問なのかがわかるようにしてください。

なお、レベル1コース、レベル2コース、PPS、レベル3コース中に集めたコンサルテーションの記録も含めて提出することも可能です。

レベル2 修了以上のコンサルテーションではボトルの三原色の計算を含むようにしてください。

記入欄についてですが、コンサルテーションの記録のL 2 欄にはボトルの三原色の計算の数値をいれ、L 3 欄にはタロットカードの名称をいれてください。ゴールドスレッドやチャクラ・レイアウトについて加えていただいてもかまいません。

パート 3 : 36 時間のさらなるトレーニング

3つ目の課題は、アカデミーが認定した36時間のカウンセリングまたはコンサルテーションスキル、解剖生理学のトレーニングを受講することで、修了証のコピーが必要となります。この項目に該当するようなものがあればアカデミーにレベル4の必要条件として認められるかお尋ねください。

提出までの流れ

提出物が全て揃ったことを今一度確認してください。そして、ASA ICT JAPANにレベル4提出フォーム、ワークシートを提出するようにしてください。

レベル4提出フォームをチェックリストの役目しますので、審査される準備ができていることと、そして3万円の審査料が支払われたことを確認してください。支払い方法については、レベル4の提出フォームで確認してください。

審査の流れ

あなたがASI ACT JAPANにワークを送り、審査員による審査が完了したら、ASI ACT JAPAN経由で回答が返送されます。

もし基準に達するために補足、修正が必要である場合は、審査員から合格するために必要な点についての助言がなされます。

合格したら、あなたはアカデミーからレベル4の修了証を受け取ります。

合格すると、あなたのワークは英国アカデミーに送付され、そして永久保存の記録としてアカデミーにおいて安全に保存されます。そのため私たちはあなたが自分の原稿を作る時、コピーをとっておくことを勧めます。

よくある質問 (FAQ)

回答までどのぐらい時間がかかると考えればよいでしょうか？

あなたのレベル4ワークの提出から少なくとも3ヶ月はかかるとお考えください。

これは、私たちが審査員を選任し、あなたの完成したワークを送付、審査、返却にかかる時間の目安です。（ブリッジやティーチャーコースを受講する際は、時間的に十分な余裕を持つことが必要です。）

もし初回提出で合格しなかった場合には？

もしあなたがレベル4ワークに初回で合格しなかった場合は、審査員から合格するために何をすべきかの助言が書面にてなされます。

合格後はどのようなようになるのでしょうか？

レベル4修了証がアカデミーから送付されます。そして、あなたはオーラソーマカラーケアコンサルタントとしてアカデミーに登録する資格を得ることとなります。

ワークの提出方法について

レベル4ワーク提出に関する主な注意点

- 1、レベル4ワークがすべて一緒に一つのリングバインダーやレバー式ファイルなどに綴じられていることを確認してください。
- 2、ワークの表紙に色のついた絵やデザインを施してもかまいません。
- 3、表紙の次のタイトルページに、名前、連絡先（Eメールアドレスがある場合は、それも含む）IDナンバー、提出日をいれてください。名前がはいついていないワークが送られてくることもあるので十分気をつけてください。
- 4、タイトルページの次にコース受講履歴と自己プロフィールを必ず1ページ入れてください。
- 5、自己プロフィールページに続き、以下の順番で全て一つのバインダーに綴じてください。

パート1、質問と回答

パート2、60件のコンサルテーションの記録

パート3、36時間のさらなるトレーニングの証明

(カウンセリングスキル、コンサルテーションスキルまたは解剖生理学コースの修了証のコピー)

- 6、パート1の質問と答えは全てタイプ打ちにしてください。これは審査員とシステムに対する敬意を示し、ワークを読んでもらうためにあなたが十分に配慮していることを示します。
- 7、36時間のさらなるトレーニング（カウンセリング、コンサルテーションスキルまたは解剖生理学）の修了証が含まれているか必ず確認してください。その際、教師の名前と出席した日付がはいつているか確認してください。
- 8、全ての課題が揃い、全部がひとつに綴じられていない限り、あなたのワークは審査の対象になりません。提出物が全て揃わない限りASIACT JAPANに送らないよう十分に注意してください。
- 9、もし文章に色をつける場合は、読みにくいため、黄色は使用しないでください。

10、参照したすべての文献、雑誌、記事などを参考文献一覧にしてつけてください。
そして、引用されたページについての記載を加えてください。

最後に、私たちがあなたのワークに楽しんで目を通しているのと同様に、あなたも喜びをもってワークにとりくむこと、たくさんのかを学ばれることを望んでいます。

注意点

- 全てのワークが完成されてからレベル4の提出フォームを記入するようにしてください。
- 繰り返しますが、全てのワーク、修了証またはそれに該当する証明書を、ひとつのバインダーと一緒に綴じてください。提出物が全て揃っていない、順番通りになっていない、など提出物に不備がある場合は審査の対象外となり、送料受け取り人払いにて返却されますので充分ご注意ください。また、郵便事故の責任を負うことはできませんので、自身でワークのコピーは必ずとってください。合格したワークのデータは英国のアカデミーに送付され保存されます。

重要事項

あなたがレベル4ワークに合格し、ブリッジコースに出席した後、オーラソーマティーチャートレーニングの申込書をASIACTから取り寄せることができます。

注意点：ティーチャートレーニングに参加するためには、日本語15000字の自由論文をASIACT JAPANへ提出していただきます。

Copyright Aura-Soma Education Systems Limited

The Academy, Dev Aura, Little London
Tetford, Nr Horncastle, Lincolnshire LN9 6QL England
T: +44 (0)1507 533218 F: +44 (0)1507 534025

E: enquiries@asiact.org W: www.asiact.or

オーラソーマは登録商標です。

レベル4 提出用フォーム

レベル4ワークを提出する準備ができたなら、このレベル4提出フォームをお使いください。レベル4の修了証を得ることによってのみあなたはカラーケアコンサルタントの資格を得ることができます。カラーケアコンサルタント登録書と修了証をアカデミーから受け取ったあと、あなたはオーラソーマカラーシステムのコンサルテーションを公的に正規の値段で行うことができます。下記のリストを使用し、提出物が揃っていることを今一度確認してください。（詳細はレベル4ワークの提出方法のページを参照してください。）

あなたが審査員を選択することはできません。アカデミーは経験豊富で、指導力のある審査員を選任しています。

英国アカデミーにワークを送らないでください。

繰り返しますが、どうかあなたのワークのコピーを保存してください。我々は輸送中にワークが紛失した場合の責任をとることはできません。

重要事項：もしあなたのワークが1年以内に審査員の基準どおりに完成しなかった場合は、さらに再審査料として2万3千円が必要となります。

ここに以下の全ての書類が揃いましたので確認し提出いたします。

（ 内にチェックをいれてください。）

- 表題ページ、個人的なプロフィールのページ
- 10の質問とその回答
- 60件のコンサルテーション記録用紙のコピー
- さらになる36時間のトレーニングの修了証のコピー
- レベル4ワーク審査料の支払い

私は今回提出するレベル4ワークが全て自分で行ったものであり、参照した全ての文献と著者を記した参考文献一覧をつけたことを誓います。

署名

日付

パート1のリソースリストへの参加の可否について

あなたのワークのデータは合格後、英国アカデミーに送付され、大切なリソースとして保存されます。なお、自分のワークのパート1（質問と回答）これからレベル4ワークに取り組む生徒のリソースとして、閲覧を許可する場合は、にチェックをいれてください。

リソースとして閲覧されることを希望する

リソースとして閲覧されることは希望しない

レベル4 審査員向けフォーム

このフォームがワークの提出時に一番最初のページにあることを確認してください。

私は以下のものを完了し、まとめました。

1. 10の質問への個別の答え
2. 60件のコンサルテーションの記録
3. 36時間のさらなるトレーニングの証明

私は今回提出するレベル4ワークが全て自分で行ったものであり、参照した全ての文献と著者を記した参考文献一覧をつけたことをここに誓います。

氏名

住所 〒

電話番号

署名

日付

審査員からの詳細

レベル4 審査員の方へ

このレベル4ワークが合格したということを下記にサインをお願いいたします。